

ツシマトリノフンダマシ *Paraplectana tsushimensis* Yamaguchi

【選定理由】

県内では、雌のみが記録されているだけである。稀産種で全国的に見ても発見例の少ないクモである。



豊田市琴平町, 2019年6月12日, 川田奈穂子 撮影

【形態】

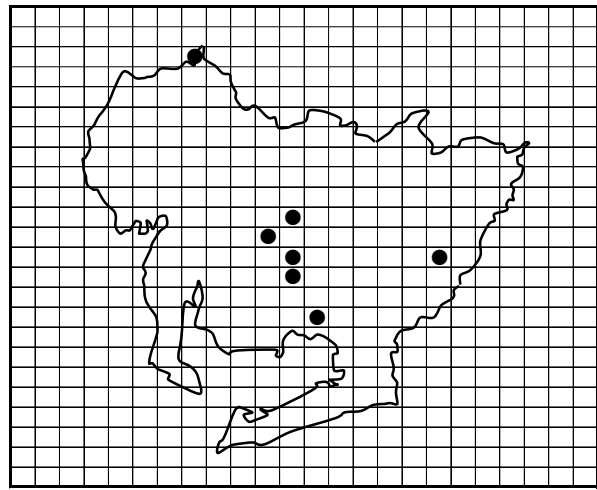
体長雌 6~7mm、雄 2~3mm。
腹部は赤色で中央に 4 個、周辺部に 8 個の黒色円紋がある。一見、ナナホシテントウに似る。名前のツシマは最初の発見地の対馬による。

【分布の概要】

南方系のクモ。県内では犬山市栗栖、常滑市大曾町、岡崎市小呂町、豊田市琴平町、豊川市音羽町、新城市門谷で確認されているが、どの地域でも単独個体である。雄は未発見である。

国内では、本州、四国、九州、南西諸島に分布する(新海ほか, 2018)。

県内分布図



【生息地の環境／生態的特性】

おもに市街地の公園から低山に生息する。夜行性で、枝葉間に同心円水平円網を張る。日中は広葉樹や笹など葉の表や裏に静止する。

【現在の生息状況／減少の要因】

もともと個体数の少ない種で、稀に発見される程度である。減少の要因は不明である。

【保全上の留意点】

生息地での開発や樹木の伐採は慎むべきである。

【引用文献】

新海 明・安藤昭久・谷川明男・池田博明・桑田隆生, 2018. CD 日本のクモ. 自刊.

【関連文献】

千国安之輔, 1989. 写真日本クモ類大図鑑. pp.83,217. 偕成社, 東京.
八木沼健夫, 1986. 原色日本クモ類図鑑. pp.28,111. 保育社, 大阪.
新海栄一, 2006. 日本のクモ. p.164. 文一総合出版, 東京.
小野展嗣編著, 2009. 日本産クモ類, pp.428,623. 東海大学出版会, 神奈川.
小野展嗣・緒方清人, 2018. 日本産クモ類 生態図鑑, pp.189,518. 東海大学出版会部, 神奈川.

(緒方清人)